

第8回 近畿血管内視鏡研究会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2017年9月に下記の如く、「第8回 近畿血管内視鏡研究会」を開催させて頂く運びとなりましたのでご案内申し上げます。当番世話人と致しまして、市川稔先生（市立東大阪医療センター）、野口暉夫先生（国立循環器病研究センター）のもと開催させて頂きたく存じます。

是非、ご出席頂きます様、よろしくお願い申し上げます。

謹白

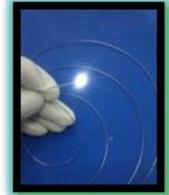
テーマ「全身アテローム血栓塞栓症の病態を究める！」

日 程：2017年9月16日（土） PM16:00～18:00

場 所：大阪国際会議場（グランキューブ）8階（801+802）

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 TEL (06) 4803-5555

参加費：1,000円



Program

16:00～16:05 【開会の挨拶】

代表世話人：上田 恭敬 先生〔国立大阪医療センター 循環器内科〕

16:05～ 【一般演題（発表時間15分 質疑応答5分）】

座長 当番世話人：市川 稔 先生〔市立東大阪医療センター 循環器内科〕

野口 暉夫 先生〔国立循環器病研究センター 心臓血管内科〕

演題1 「DES留置1年後の観察で可動性血栓を認めた一例」

国立大阪医療センター 篠内 和也 先生

演題2 「急性心筋梗塞の責任病変に認めたプラークびらんを複数のイメージングモダリティを用いて観察した一例」

大阪警察病院 濱中 佑馬 先生

演題3 「第一世代の薬物溶出性ステント留置後慢性期に内視鏡で観察し得た症例」

国立循環器病研究センター 浅海 泰栄 先生

演題4 「血栓閉塞型大動脈解離が疑われた一例」

大阪暁明館病院 高橋 覚 先生

演題5 「薬剤溶出性ステント留置後ステント内に隆起性病変を認めた1剖検例」

兵庫医科大学 今仲 崇裕 先生

演題6 「3ヵ月後、1年3ヵ月後と経時的に血管内視鏡で大動脈を観察できた1例」

近畿大学医学部堺病院 松浦 真宜 先生

17:55～18:00 【次会の日程報告】

次会世話人：上田 恭敬 先生〔国立大阪医療センター 循環器内科〕

中西 直彦 先生〔京都府立医科大学 循環器内科〕（仮）

18:00～18:05 【閉会の挨拶】

顧問：児玉 和久 先生〔大阪暁明館病院 特別顧問〕

18:10～ 【情報交換会】

12階『グラントック』にて
※研究会終了後、ご用意しております